

## ヒアリング調査項目

1. 小松島市でのご経験について
<ul style="list-style-type: none"><li>• 中村先生自身のご経歴</li><li>• 小松島市に勤務することとなった経緯、処遇</li><li>• 小松島市における業務内容や取組み</li><li>• 法務ニーズが高いと考えられる政策分野</li><li>• 「自治体法務」における民事法や契約事務スキルの重要性</li></ul>
2. 自治体における「法務人材」と組織体制について
<ul style="list-style-type: none"><li>• 任期付職員の間から見た「自治体法務」の現状と課題</li><li>• 「法務人材」のあり方<ul style="list-style-type: none"><li>・ 求められるスキル・適性（ジェネラリスト型かスペシャリスト型か）</li><li>・ 任期付職員（弁護士）と一般行政職との役割分担</li><li>・ 顧問弁護士をはじめとする外部人材との関係</li></ul></li><li>• 組織全体の法務能力を向上させるために必要と考える仕組み</li></ul>
3. 「自治体内弁護士」について
<ul style="list-style-type: none"><li>• 「自治体内弁護士」の意義と課題</li><li>• 弁護士自身のキャリアパス</li></ul>